

様式2 管理運営状況評価書
【対象年度:平成24年度】 (③駐車・駐輪施設)

1 施設概要・利用情報 (単位:人、%、円、日)

番号	18～20	施設名	掛川駅北第1、駅北第2、駅南自転車等駐車場			担当課名	都市政策課
区分			内容・説明				
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名		掛川市自転車等駐車場条例				
	(2)施設設置目的		掛川駅周辺における自転車等の利用者の利便性に資するとともに、自転車等の駐車秩序の確立を図るため				
	(3)施設が有する設備、機能の概要		駅北第1 1,210台(鉄骨増2階建) 駅北第2 240台 駅南 421台 3施設合計 1,871台				
	(4)施設建設年度		昭和63年3月開業(新幹線新駅開業と同時)				
	(5)耐震性能の有無		有(※建物は駅北第1のみ)				
	(6)将来予想される改修経費		自動券売機の入替				
	(7)指定管理者名		小笠山麓開発株式会社				
	(8)指定期間		平成24年 4月 1日 から 平成27年 3月31日 まで				
	(9)施設の管理運営形態		①指定管理料のみによる運営				
	(10)自主事業の有無		☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合、(H24年度事業費 千円)				
	(11)指定事業の有無		☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合、(H24年度事業費 千円)				
	(12)事業報告書提出の有無		☒ 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) ☐ 提出なし				
(13)利用者満足度調査等実施の有無		☐ 実施あり ☒ 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)					
区分			H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考
2 施設利用状況	(1)施設利用者数		559,795	560,084	501,708		
	施設・設備ごと()	駅北第1	341,333	337,189	299,330		
		駅北第2	79,559	80,761	76,297		
		駅南	138,903	142,134	126,081		

区分		H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考
3 管 理 ・ 運 営 状 況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費	21	21	23		
	(3)運営日数	365	365	366	365	
	(4)運営人員	①正規職員				
		②臨時職員				

2 施設管理に係るコスト情報

(単位: 円、%)

区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	8,150,000	8,150,000	8,150,000	8,150,000	
	②印刷費	975,000	1,350,000	1,000,000	1,000,000	
	③通信費		10,000	5,000	5,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	100,000	100,000	100,000	100,000	
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	45,000				
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	2,642,000	2,252,000	2,507,000	2,507,000	消費税含む
	計	11,912,000	11,862,000	11,762,000	11,762,000	
	対前年度増減率		△ 0.4	△ 0.8	0.0	
区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	12,684,000	12,684,000	12,684,000	12,684,000	
	管理補助業務	9,450,000	9,450,000	9,450,000	9,450,000	
	夜間警備	3,150,000	3,150,000	3,150,000	3,150,000	
	消防施設保守点検	84,000	84,000	84,000	84,000	

区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費		50,000	50,000	50,000	
	③光熱水費					
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費					
	⑦その他(施設消耗品)	100,000	100,000	200,000	200,000	
	計	12,784,000	12,834,000	12,934,000	12,934,000	
	対前年度増減率		0.4	0.8	0.0	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		24,696,000	24,696,000	24,696,000	24,696,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		48.2	48.0	47.6	47.6	
(5)施設の収入 ※1) 下記3に入力する		9,118,850	8,877,450	7,668,300		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		283.9	283.0	275.2		

3 施設管理料又は歳入情報 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設使用料収入	33,814,850	33,573,450	32,364,300	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	24,696,000	24,696,000	24,696,000	
a) - b)	9,118,850	8,877,450	7,668,300	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設利用料金収入				
b) 指定管理料				
c) 指定事業収入				
d) 自主事業収入				
e) その他収入				
合計	0	0	0	

4 施設の評価

評価内容	評価のポイント	H24年度の結果	今後の改善策
(1) 施設設置目的の達成度	①施設設置目的に沿った運営が行われているか ②住民サービスの向上が図られているか ③施設設置目的の達成に貢献するような運営がなされているか	①目的に沿った運営が行われている。 ②放置自転車対策と相まって、駅前広場の景観維持に寄与している。 ③市民等利用者からの苦情は特に出ていない。	①－ ②－ ③－
(2) 利用者満足度	①利用者満足度調査(アンケート)を実施し、結果の検討をしているか ②利用者数は増えているか ③特定地域の住民や特定団体だけでなく、広く市民に利用されているか	①実施していない。 ②定期・当日共に減少傾向である。特に当日利用者の減少幅が大きい。 ③学生を中心に広く市民から利用されている。	①常駐者がいるので、今後アンケート調査の実施を検討したい。 ②駅や駅周辺利用者の減少が原因であるので市街地活性化を含めた改善策が必要。 ③－
(3) 効率的な運営	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費の削減は図られているか ③収支バランスは改善されているか ④利用料金制度の導入又は民間等への移行を検討しているか ※「利用料金制度」とは、条例で定める施設の利用料金の範囲内で、指定管理者の収入として収受させることができる制度。	①妥当である。完全無人で運営している自動車の駐車場と異なり、駐輪場の管理は手間がかかる。 ②H22で支出削減が行われた ③H22で改善が進んだ ④市の歳入増に寄与しており、現状利用料金制度等への移行は考えていない。	①－ ②－ ③－ ④－
(4) 施設の将来性及び統廃合の可否	①今後も市民ニーズに応えられ、高い費用対効果が見込めるか ②市内の類似施設との統廃合により機能等の集約は可能か	①利用者のニーズが減少していることから、今後も高い費用対効果が得られるかは疑問である。ただ、民間駐輪場で閉鎖するところがあり、その顧客を取り込むことは可能である。 ②現状考えられない。	①施設設置から20年以上が経過し、施設の老朽化と併せ、設備等も旧式で現代の利用者ニーズにマッチしていないため、設備の更新も検討していく必要がある。 ②－
(5) その他の課題等	①指定管理者の収入を増やすための工夫が行われているか ②設備の維持管理等に関して問題はないか	①自販機の設置(2台) ②利用者が場内で乗車する等、一部で利用マナーが守られていない面がある。	①－ ②安全対策上必要な利用マナーの向上について、引き続き呼びかけを行っていく。

5 その他自由意見